THE KING

1974 年、猪俣猛 25 周年リサイタルを機に「ザ・サード」というビッグバンドが結成され、その後５年間テレビ・レコード等で活躍した。それから時が流れ、1994 年 ニューヨークのアポロ劇場、カーネギーホールを中心としたアメリカツアー「THANKS TO AMERICA」のために、その「ザ・サード」の流れをくむ「JAPAN JUST JAZZ ALL STARS」が結成された。そして 1996 年２月、猪俣の 60 歳を祝うパーティーの会場において「THE KING」と改名し新たなる旅立ちをした。

前田憲男、猪俣猛を中心に平均年齢 60 歳超というベテランミュージシャン達から成るバンドであるが、それぞれがすばらしい経歴の持ち主で、なおかつどのメンバーを見ても、現在第一線で活躍しているスーパーバンドである。

前 田 憲 男（まえだ　のりお／ピアノ）

ウエストライナーズでピアノと作・編曲を担当。斬新なハーモニーで注目を浴び、テレビやステージで音楽監督等を務める。自己のウィンドブレイカーズ他、多岐にわたって活躍し、その卓越した音楽センスは日本最高と評されている。The KING においてはピアニスト、作・編曲家、音楽監督して参加。

猪 俣　猛（いのまた　たけし／ドラムス）

16 歳でデビュー。数々のバンドのリーダーとして絶賛を博し、その歌心あるドラムプレーは他に類を見ない。1994 年には、ジャパン・ジャスト・ジャズ・オールスターズを率いてカーネギーホール、アポロシアターに出演。教育にも熱心で、全国のアマチュア音楽教育には多大な貢献をしている。

荒 川 康 男（あらかわ　やすお／ベース）

バークリー音楽院卒。在米時にはブロード・ウェイ・ショーのオーケストラを務めるかたわら、秋吉敏子、チック・コリア等と共演。本邦最高の技術と音色で、自己のトリオや前田憲男＆ウィンドブレイカーズ他で活躍中。

中 牟 礼 貞 則（なかむれ　さだのり／ギター）

ウエストライナーズ、サウンドリミテッド等、日本有数のバンドに次々参加するかたわら、自己のバンドではボサノバを追求し注目を集める。スタジオ・ワークの他、多方面で活躍する我が国のモダンジャズ・ギタリストの第一人者である。